

子育て支援に関するアンケート調査

～調査の趣旨とご協力のお願い～

【ご協力のお願い】

皆様には、日頃より市政にご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。

本市では、すべての子どもたちが笑顔で安心して成長していける社会を構築できるように地域、社会で子育て家庭を支えていくことを目指し、子ども・子育て支援新制度開始に伴う事業計画として、「沼津市子ども・子育て支援事業計画」（平成27～31年）を策定し、子育て支援施策を推進しております。

この度、次期計画を策定するにあたり、子育て支援に関するサービスの利用状況や今後の利用希望等を把握するため、アンケート調査を実施します。

お答えは、すべて無記名で、個人が特定されたり、他の目的に使用することはございません。ご多忙のこととは存じますが、調査の趣旨をご理解のうえ、ご協力をお願いいたします。

平成31年2月

沼津市長 頼 重 秀 一

1 調査の対象者

小学校児童（2月1日の住民基本台帳から小学生1800人を無作為抽出）

2 ご記入にあたってのお願い

- ・調査票は、宛名のお子さんの保護者が、ご記入ください。
- ・調査票の頁数が多くありますが、回答していただく方を限定している設問もありますので、最終頁までご回答くださいますようお願いいたします。
- ・選択回答の項目の一部に沼津市の実態と合わない項目がありますが、ご自身の該当するものを選択し回答していただきますようお願いいたします。
- ・番号を選ぶところでは、当てはまる項目の番号を、指定の数だけ○で囲んでください。
- ・ご記入いただいた調査票は、同封いたしました返信用封筒に入れて、
2月28日（木）までにご返送ください。（切手は不要です。）
- ・調査内容についてご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

【お問い合わせ】沼津市市民福祉部 子育て支援課 電話：055-934-4842

FAX：055-934-0345

※「子ども・子育て支援新制度」の趣旨・考え方

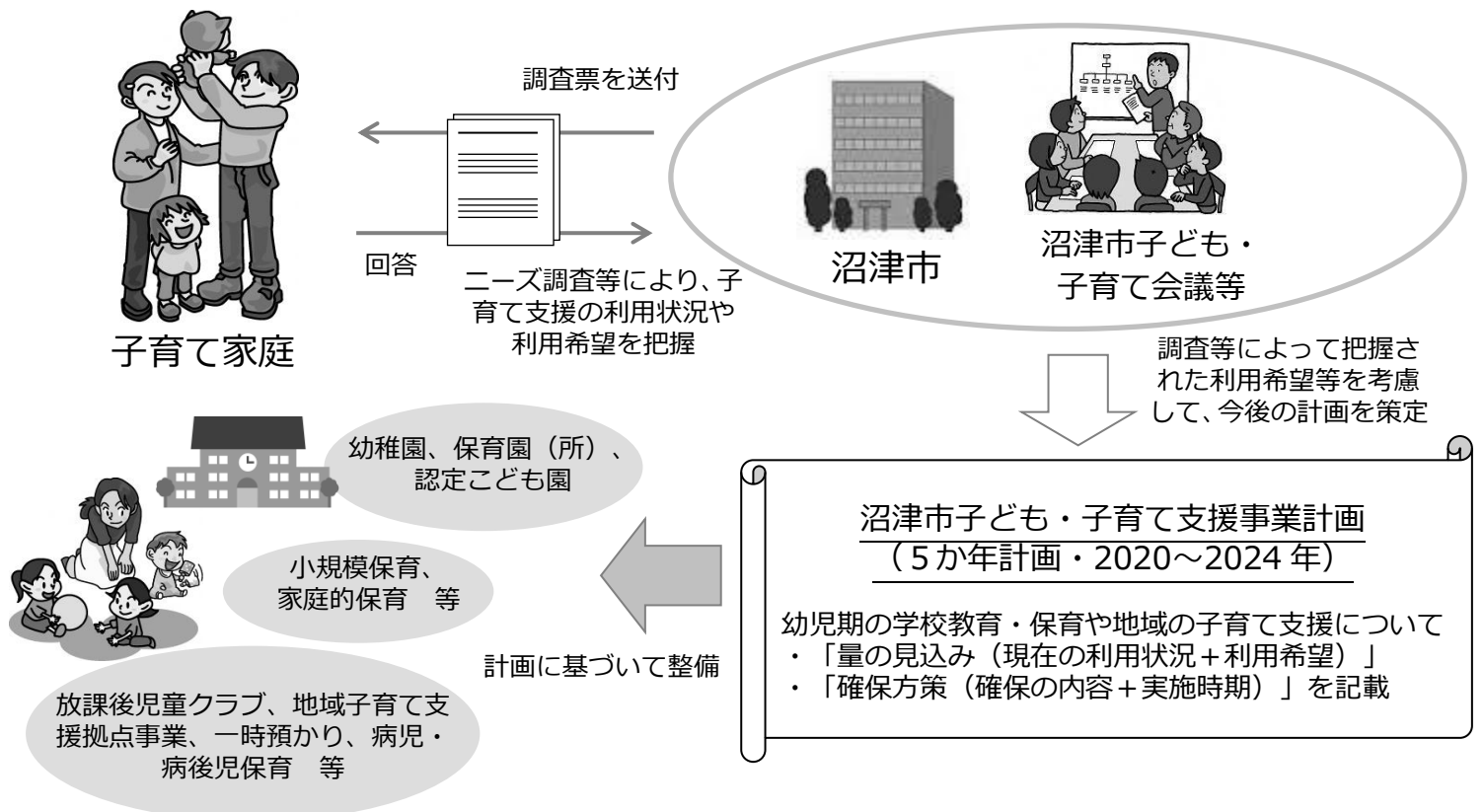
- 子ども・子育て支援新制度は、急速な少子化の進行、家庭・地域を取り巻く環境の変化に対応して、子どもや保護者に必要な支援を行い、一人ひとりの子どもが健やかに成長することができる社会を実現することを目的としています。
- 子どもの成長においては、乳児期におけるしっかりとした愛着形成を基礎とした情緒の安定や他者への信頼感の醸成、幼児期における他者との関わりや基本的な生きる力の獲得、学童期における心身の健全な発達を通じて、一人ひとりがかげがえのない個性ある存在として認められるとともに、自己肯定感を持って育まれることが重要です。子ども・子育て支援新制度は、社会全体の責任として、そのような環境を整備することを目指しています。
- 子ども・子育て支援は、以上のような考え方をもとに、保護者には子育てについての第一義的責任があることを前提としつつ、保護者が子育てについての責任を果たすことや、子育ての権利を享受することが可能となるような支援を行うものです。

地域や社会が保護者に寄り添い、子育てに対する負担や不安、孤立感を和らげることを通じて、保護者が自己肯定感を持ちながら子どもと向き合える環境を整え、親としての成長を支援し、子育てや子どもの成長に喜びや生きがいを感じることができるよう支援を目指しています。

アンケート調査票に使われている用語の定義

- 子育て** : 教育・保育その他の子どもの健やかな成長のために行われる支援
- 教育** : 家庭での教育を含めた広い意味で用いています

いただいた回答は、地域の子育て支援の充実に生かされます。
ぜひご回答いただきますよう、お願い申し上げます。



お住まいの地域についてうかがいます。

問1 お住まいの小学校地区として当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | | | | | |
|---------------|--------|--------|--------|---------|--------|
| 1. 第一 | 2. 第二 | 3. 第三 | 4. 第四 | 5. 第五 | 6. 開北 |
| 7. 千本 | 8. 片浜 | 9. 金岡 | 10. 大岡 | 11. 静浦 | 12. 愛鷹 |
| 13. 大平 | 14. 内浦 | 15. 西浦 | 16. 原 | 17. 浮島 | 18. 香貴 |
| 19. 門池 | 20. 今沢 | 21. 沢田 | 22. 原東 | 23. 大岡南 | 24. 戸田 |
| 25. わからない () | | 町) | | | |

封筒の宛名のお子さんをご家族の状況についてうかがいます。

問2 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | | |
|-------|-------|------------|
| 1. 母親 | 2. 父親 | 3. その他 () |
|-------|-------|------------|

問3 宛名のお子さんの生年月月をご記入ください。() 内に数字でご記入ください。

平成 () 年 () 月生まれ

問4 宛名のお子さんが一緒に住んでいる人はどなたですか。また、近所に祖父母が住んでいますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|----------------------|----------------------|
| 1. 父と母と一緒に住んでいる | 2. 父と一緒に住んでいる (父子家庭) |
| 3. 母と一緒に住んでいる (母子家庭) | 4. 祖父と一緒に住んでいる |
| 5. 祖母と一緒に住んでいる | 6. 祖父が近所に住んでいる |
| 7. 祖母が近所に住んでいる | 8. その他 () |

問5 宛名のお子さんの子育て (教育を含む) を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | | |
|----------|------------|---------|
| 1. 父母ともに | 2. 主に母親 | 3. 主に父親 |
| 4. 主に祖父母 | 5. その他 () | |

子どもの育ちをめぐる環境についてうかがいます。

問6 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | |
|------------------------------------|
| 1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる |
| 2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる |
| 3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる |
| 4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる |
| 5. いずれもない |

宛名のお子さんの保護者の就労状況についてうかがいます。

問7 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。

(1) 母親【父子家庭の場合は記入は不要です】 当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | | |
|--|---|----------|
| 1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、
産休・育休・介護休業中ではない | } | 【問8(1)へ】 |
| 2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、
産休・育休・介護休業中である | | |
| 3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、
産休・育休・介護休業中ではない | } | 【問9(1)へ】 |
| 4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、
産休・育休・介護休業中である | | |
| 5. 以前は就労していたが、現在は就労していない | | |
| 6. これまで就労したことがない | | |

(2) 父親【母子家庭の場合は記入は不要です】 当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | | |
|---|---|----------|
| 1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、
育休・介護休業中ではない | } | 【問8(2)へ】 |
| 2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、
育休・介護休業中である | | |
| 3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、
育休・介護休業中ではない | } | 【問9(2)へ】 |
| 4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、
育休・介護休業中である | | |
| 5. 以前は就労していたが、現在は就労していない | | |
| 6. これまで就労したことがない | | |

問8 問7(1)または(2)で「3.」、「4.」（パート・アルバイト等で就労している）に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問10へお進みください。

フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

(1) 母親

- | |
|---|
| 1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望があり、実現できる見込みがある |
| 2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望はあるが、実現できる見込みはない |
| 3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）の就労を続けることを希望 |
| 4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）をやめて子育てや家事に専念したい |

(2) 父親

- | |
|---|
| 1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望があり、実現できる見込みがある |
| 2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望はあるが、実現できる見込みはない |
| 3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）の就労を続けることを希望 |
| 4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外）をやめて子育てや家事に専念したい |

問9 問7 (1) または (2) で「5.以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6.これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問10へお進みください。就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号それぞれ1つに○をつけ、該当する()内には数字でご記入ください。

(1) 母親

1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
2. 1年より先、一番下の子どもが()歳になったころに就労したい
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい
 - 希望する就労形態
 - ア. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)
 - イ. パートタイム、アルバイト等(「ア」以外)
 - 1週当たり()日 1日当たり()時間

(2) 父親

1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
2. 1年より先、一番下の子どもが()歳になったころに就労したい
3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい
 - 希望する就労形態
 - ア. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)
 - イ. パートタイム、アルバイト等(「ア」以外)
 - 1週当たり()日 1日当たり()時間

宛名のお子さんの放課後の過ごし方についてうかがいます。

問10 宛名のお子さんについて、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する1週当たり日数を数字でご記入ください。また、「放課後児童クラブ」の場合には、利用を希望する時間、何学年まで利用したいかも()内に数字でご記入ください。時間は必ず(例)18時のように24時間制でご記入ください。

「放課後児童クラブ」…保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、指導員の下、子どもの生活の場を提供するものです。事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

1. 自宅 週()日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅 週()日くらい
3. 習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など) 週()日くらい
4. 放課後児童クラブ(学童保育) 週()日くらい → 下校時から()時まで
→ ()学年まで利用したい
5. 放課後子ども教室 ※1 週()日くらい
6. 児童館 ※2 週()日くらい
7. ファミリー・サポート・センター 週()日くらい
8. その他(図書館(室)、公園など) 週()日くらい

※1 「放課後子ども教室」…地域の方々の協力を得て、放課後や週末に小学校や公民館で学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取組です。保護者の就労の有無に関わらず、すべての小学生が利用できます

※2 児童館で行う放課後児童クラブを利用する場合は「4.」に回答

問 11 宛名のお子さんについて、土曜日、日曜日・祝日に放課後児童クラブの利用希望はありますか（仕事や介護などによる定期的な利用で、一時的な利用は除きます。）。（1）（2）それぞれについて、当てはまる番号1つに○をつけてください。希望がある場合は、（ ）内に数字でご記入ください。時間は、必ず（例）（18：00）のように24時間制でご記入ください。なお、事業の利用には、一定の利用料がかかります。

（1）土曜日

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい	⇒利用したい時間帯（ ： ）～（ ： ） （ ）学年まで利用したい
2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい	⇒利用したい時間帯（ ： ）～（ ： ） （ ）学年まで利用したい
3. 利用する必要はない	

（2）日曜日・祝日

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい	⇒利用したい時間帯（ ： ）～（ ： ） （ ）学年まで利用したい
2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい	⇒利用したい時間帯（ ： ）～（ ： ） （ ）学年まで利用したい
3. 利用する必要はない	

問 12 宛名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の放課後児童クラブの利用希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。希望がある場合は、（ ）内に数字でご記入ください。時間は、必ず（例）（18：00）のように24時間制でご記入ください。なお、事業の利用には、一定の利用料がかかります。

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい	⇒利用したい時間帯（ ： ）～（ ： ） （ ）学年まで利用したい
2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい	⇒利用したい時間帯（ ： ）～（ ： ） （ ）学年まで利用したい
3. 利用する必要はない	



宛名のお子さんの病気の際の対応や、不定期な一時預かりについてうかがいます。

問 13 この1年間に、宛名のお子さんが病気やけがで小学校を休まなければならなかったことはありましたか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. あった ---▶ 【問 13-1 へ】 2. なかった ---▶ 【問 14 へ】

問 13-1 問 13 で「1. あった」に○をつけた方におうかがいします。

宛名のお子さんが病気やけがで小学校を休まなければならなかった場合に、この1年間に行った対処方法として当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数も（ ）内に数字でご記入ください（半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。）。

1年間の対処方法	日数
1. 父親が休んだ	() 日
2. 母親が休んだ	() 日
3. (同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった	() 日
4. 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	() 日
5. 病児・病後児の保育を利用した	() 日
6. 居宅訪問型保育を利用した (ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業)	() 日
7. ファミリー・サポート・センターを利用した (地域住民が子どもを預かる事業)	() 日
8. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	() 日
9. その他 ()	() 日

問 13-2 問 13-1 で「1.」「2.」のいずれかに○をつけた方におうかがいします。

その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。当てはまる番号1つに○をつけ、日数についても（ ）内に数字でご記入ください。なお、利用には一定の利用料がかかります。利用前にかかりつけ医の受診が必要になります。

1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい ⇒ () 日
2. 利用したいとは思わない

問 14 この1年間に私用、ご自身や配偶者の親の通院、不定期な就労などを理由として、子どもを家族以外の誰かに一時的に預けたことはありましたか（子どもが病気の時の保育施設などの利用は除きます。）。あった場合は、この1年間の対処方法として当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数も（ ）内に数字でご記入ください。

	1年間の対処方法（宿泊を伴わない）	日数（年間）
1. あった	1 (同居者を含む) 親族・知人にみてもらった	() 日
	2 ファミリー・サポート・センターを利用した (地域住民が子どもを預かる事業)	() 日
	3 夜間養護等事業（トワイライトステイ）を利用した (仕事などの理由により、児童養護施設、母子生活支援施設などで休日や平日の夜間に子どもを一時的に預かるもの)	() 日
	4 居宅訪問型保育を利用した (ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業)	() 日
	5 その他 ()	() 日
2. なかった		

問 15 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、宛名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか（預け先が見つからなかった場合も含みます）。あった場合は、この1年間の対処方法として当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数も（ ）内に数字でご記入ください。

	1年間の対処方法（宿泊を伴う）	日数
1. あった	1 (同居者を含む) 親族・知人にみてもらった	() 泊
	2 短期入所生活援助事業（ショートステイ）を利用した （児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業）	() 泊
	3 2以外の保育事業（認可外保育施設、ベビーシッター等）を利用した	() 泊
	4 仕方なく子どもを同行させた	() 泊
	5 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	() 泊
	6 その他（ ）	() 泊
2. なかった		

問 16 最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください

同封の封筒に入れて、切手は貼らずに2月28日（木）までにご返送ください。

アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。